

Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



第5回帰郷～ふるさとDE語る～
西脇小卒業生で京都フィルハーモニー室内合奏団で打楽器奏者として活躍されている越川雅之さんの講演会
(2月12日、西脇小学校)



約3年をかけて黒田庄町大門集落史『親隣人のあゆみ』が完成。昭和2年の村の様子から、戦争の記録、最近生まれた地域の子どもの写真などを掲載



市役所2階の郷土作家ギャラリーで「池田一敏・山本昇司展」を開催、池田さんの写真7点、山本さんの洋画4点を展示
(3月31日まで、西脇市役所)



日野小6年生がボランティアの手を借りて、弱った校庭の桜を修復。来春の開花を楽しみに、枝打ちや葉塗りを実施
(2月14日、日野小学校)

西脇市民オーケストラが誕生

(2月8日 センティア西脇)



発足式には20人の合唱団員も応援に

誰もが気軽に参加できる垣根の低いオーケストラを目指して、西脇市民オーケストラが誕生。メンバーはプロのバイオリニストから、小学生や82歳の方までさまざま。発足式では1000人の観客を前に初演奏を披露しました。団員は随時募集中です。問合せは、生涯学習課(☎225996)まで。

ふるさとに思いを馳せて…

(1月24日 東京都千代田区)



和やかな雰囲気の中で近況報告。会員同士の親睦を図り、ふるさとの話題で盛り上がりました。

恒例の東京西脇多可の会の総会・懇親会が開催されました。同会は、関西圏周辺に在住する西脇市と多可町出身者などで構成する同郷会(会員は約170名)。会場では多くの新会員が紹介され交流を深めました。終盤には全員で西脇市歌と多可町歌を合唱し和やかな雰囲気になりました。

心をかたちに一子ども造形作品展

(1月30日～2月3日 市民会館)



小学生の合同作品「ゆめのテーマパーク」(中央)

市内の小・中学生や北はりま特別支援学校の児童・生徒の作品を一堂に展示。30回目の今回は、「西脇市のみんなが輪になるように」との思いを込めて、3,567人が参加し長さ約300mの「にしわきへび」を作成しました。また、「ゆめのテーマパーク」主題に合同作品も展示されました。



女子の部。し烈な先頭争いを繰り広げる1区のランナーたち

全国から駅伝の強豪校が西脇へ
(2月16日 北はりま田園ハーフマラソンコース)

第6回西脇多可新人高校駅伝競走大会に史上最多の120チームが参加しました。冷たい強風が吹きつける中で、選手たちは必死にタスキをつなぎ、チーム一丸となってゴールを目指しました。沿道からは多くの市民が温かいエールを送りました。女子は大阪薫英女学院が立命館宇治の5連覇を阻止し初優勝。男子も大牟田が初めて大会を制しました。結果は次のとおりです。

【女子の部】
第1位 大阪薫英女学院(大阪府)
第2位 立命館宇治(京都府)
第3位 長野東(長野県)
第6位 西脇工業
第42位 西脇

【男子の部】
第1位 大牟田A(福岡県)
第2位 須磨学園(兵庫県)
第3位 西脇工業
第61位 西脇

室内陸上で西脇っ子が大活躍

(2月9日 大阪城ホール)



個人の部表彰の様子。憧れの朝原宣治さんと

日本ジュニア室内陸上競技大阪大会のオープン競技60m個人の部で、小林拓未君(重春小)が2位、四方康喜君(楠丘小)が3位、リレーの部で重春小が2位と西脇勢が大活躍しました。

近畿2府4県の精鋭24人を相手に3位という結果を残した四方君は、「憧れの選手がたくさんいて緊張したけど、今まで練習に付き合ってくれた両親に恩返しができました」と胸を張りました。



お母さんと一緒に料理に挑戦する子どもたち

地場農産物を使って親子で料理
(1月25日 勤労福祉センター)

「おやこ食育料理教室」に12組28人が参加し、地場産のお米や野菜をふんだんに使って、巻き寿司と豚汁づくりに挑戦しました。指導に当たったのは黒っこマザーズの皆さん。親子で協力してできなかった料理に「おいしい」と笑顔がこぼれました。また、北はりま農産物直売所出荷者協議会のメンバーが講師となって、野菜についても学びました。

まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで(市役所内線207)。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 facebook で情報発信中!